

事務事業	11031	要保護児童対策事業	担当課	子育て支援課	担当係	子育て支援係
計後 画期 体計 系画	施策	05 子どもを安心して生み育てることができるまちをつくる	予 算 科 目	会計	1	一般会計
	取り組み方針	230 子どもが安心して生きる権利を保障する		款	3	民生費
				項	3	児童福祉費
				目	1	児童福祉総務費
法令根拠条例等	志免町児童虐待の防止等に関する条例		個別計画			
実施期間	<input type="checkbox"/> 30年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返		H18 年度より開始	<input type="checkbox"/> 期間限定(複数年)		年度～ 年度

<b>【事業の目的・内容】</b> (改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください) ○志免町児童虐待防止ネットワーク(平成18年4月1日施行) 活動内容:被虐待児童についての情報交換、児童虐待の発見からサポートに至るまでの対応、児童虐待に関する地域社会への啓発活動、その他児童虐待の防止に関すること。構成員:児童相談所、保健福祉事務所、警察署、医師、弁護士、民生委員、人権擁護委員、町内連合会、商工会、保育園(町立・私立)、私立幼稚園4園、小学校、中学校、PTA、関係各課。※志免町児童虐待の防止等に関する条例(平成17年9月28日) ○志免町要保護児童対策地域協議会庁内連絡会会議(平成25年6月～) 毎月1回児童相談所、子育て支援課、教育相談室、健康課、福祉課にて、個別ケースについて情報交換 ○要保護児童に関する相談業務		<input type="checkbox"/> 2次評価会議に提出します (左にチェックを入れる)
主 な 事 業 費 の 内 訳	虐待等防止ネットワーク会議委員報酬	60 千円
	普通旅費	2 千円
	児童相談システム構築業務委託料	4,288 千円
	県地域保健師協議会負担金	4 千円
<b>【業務内容(町職員の仕事内容)】</b> (改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください) 会議の招集・開催、情報交換。 要保護児童に関する相談。		千円

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

事務事業の目的	① 手段(主な活動) 30年度に行った主な活動(※箇条書きで記入) 毎月1回の庁内連絡会の開催 関係機関との情報交換等。 個別相談	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 庁内連絡会会議数</td> <td>回</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12 (見込)</td> </tr> <tr> <td>イ ネットワーク会議数</td> <td>回</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2 (見込)</td> </tr> <tr> <td>ウ 個別ケース会議</td> <td>回</td> <td>30</td> <td>24</td> <td>27 (見込)</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	29年度	30年度	31年度	ア 庁内連絡会会議数	回	12	12	12 (見込)	イ ネットワーク会議数	回	2	2	2 (見込)	ウ 個別ケース会議	回	30	24	27 (見込)																																																																																																																						
	名称	単位	29年度	30年度	31年度																																																																																																																																							
	ア 庁内連絡会会議数	回	12	12	12 (見込)																																																																																																																																							
	イ ネットワーク会議数	回	2	2	2 (見込)																																																																																																																																							
	ウ 個別ケース会議	回	30	24	27 (見込)																																																																																																																																							
	② 対象(誰、何を対象にしているのか) 会議等で報告や通告があった被虐待児童	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 児童虐待件数</td> <td>件</td> <td>39</td> <td>79</td> <td>80 (見込)</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(見込)</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(見込)</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	29年度	30年度	31年度	ア 児童虐待件数	件	39	79	80 (見込)	イ				(見込)	ウ				(見込)																																																																																																																						
名称	単位	29年度	30年度	31年度																																																																																																																																								
ア 児童虐待件数	件	39	79	80 (見込)																																																																																																																																								
イ				(見込)																																																																																																																																								
ウ				(見込)																																																																																																																																								
③ 意図(この事業で、対象をどのような状態にしたいのか) 関係各課で情報を共有し、少しでも解決できる方向へ導く。	⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">29年度</th> <th colspan="3">30年度</th> <th colspan="3">31年度</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>30年度</th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>31年度</th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>32年度</th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>33年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ア 対応した件数</td> <td rowspan="2">件</td> <td>目標</td> <td>40</td> <td>36</td> <td>80</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>39</td> <td>79</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">イ 対応した児童虐待件数の割合</td> <td rowspan="2">%</td> <td>目標</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウ</td> <td rowspan="2"></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">エ</td> <td rowspan="2"></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">オ</td> <td rowspan="2"></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	29年度			30年度			31年度			目標	実績	30年度	目標	実績	31年度	目標	実績	32年度	目標	実績	33年度	ア 対応した件数	件	目標	40	36	80									実績	39	79										イ 対応した児童虐待件数の割合	%	目標	100.0	100.0	100.0								実績	100.0	100.0									ウ		目標										実績										エ		目標										実績										オ		目標										実績									
名称	単位			29年度			30年度			31年度																																																																																																																																		
		目標	実績	30年度	目標	実績	31年度	目標	実績	32年度	目標	実績	33年度																																																																																																																															
ア 対応した件数	件	目標	40	36	80																																																																																																																																							
		実績	39	79																																																																																																																																								
イ 対応した児童虐待件数の割合	%	目標	100.0	100.0	100.0																																																																																																																																							
		実績	100.0	100.0																																																																																																																																								
ウ		目標																																																																																																																																										
		実績																																																																																																																																										
エ		目標																																																																																																																																										
		実績																																																																																																																																										
オ		目標																																																																																																																																										
		実績																																																																																																																																										

(2) 総事業費の推移

事業費	財源内訳(千円)		29年度 (決算値)	30年度 (当初予算)	30年度 (決算値)	31年度 (当初予算)	32年度 (計画)	33年度 (計画)
	経費	国・県支出金、地方債等		121	2,121	2,120	121	121
受益者負担等								
一般財源			59	3,178	2,233	178	178	178
合計(A)			180	5,299	4,353	299	299	299
(内臨時・嘱託職員人件費)								
	正職員人件費[按分](B)		5,048	5,654	5,385	5,475		
	トータルコスト(A)+(B)		5,228	10,953	9,738	5,774	299	299

## 事務事業評価表(事業実施年度:平成30年度)

### (3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を開始したきっかけは何ですか?いつ頃どんな経緯で開始されましたか?	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化していますか?	③ 事務事業に対して関係者からどんな意見や要望が寄せられていますか?(誰からの意見か明記)
子どもたちを虐待から守るため、虐待の防止、早期発見及び早期対応等を目的とし、児童虐待防止ネットワークとして平成18年3月17日に要綱を策定。同年4月1日より施行。また、関係機関の情報をより多く共有するため、平成19年9月から月に一度(第3木曜日)庁内連絡会を開催。25年度より志免町要保護児童対策地域協議会へ変更となる。	虐待疑いの通報、相談件数は年々増加傾向にある。	毎月一度の庁内会議を開くことで、各課の認識が高く、疑いの段階から発見できるようになってきた。

### (4) 昨年度の評価結果の取り組み状況調べ

昨年度の事務事業評価結果		30年度の取り組み状況と今後の方針	
事業の方向性	平成30年度の取り組み概要及び期待される効果	実施状況	実施できなかった理由と今後の方針
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 目的の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善  <input type="checkbox"/> 事務事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	平成30年度に相談システムの導入により、相談記録の管理や会議資料作成、引き継ぎ書の作成等の事務従事時間の削減につながり、効率性の向上につながる。また、情報管理が正確になり、適切な支援につながる。	<input checked="" type="checkbox"/> 記述どおり実施できた (コメント必要ありません)  <input type="checkbox"/> 一部実施できた(理由→) <input type="checkbox"/> 実施できなかった(理由→)	

## 2 評価(SEE)及び全体総括の部 \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

### (1) 評価

	評価の理由
<b>目的妥当性評価</b> ① 上位施策への貢献度は大きいですか? ※総合計画を参照してください <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度小さい(理由→)	関係機関の意見・情報交換を数多く密に行い、共通認識をもって対応していくことで子どもの権利が守られる。
② 税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか? (事業の目的は、総合計画の町の役割や基本方針に合っていますか?) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である(理由→) <input type="checkbox"/> 妥当性が低い(理由→)	個人情報や他分野の関係機関と連携調整を行っていくため、町が対応する必要がある。
<b>有効性評価</b> ③ 成果がこれ以上向上する余地(可能性)はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地がある(理由→) <input type="checkbox"/> 成果向上余地がない(理由→)	関係機関での連携を密にすることにより充実した対応や支援が可能となり成果向上の余地があると思われる。
<b>評価</b> ④ 廃止・休止した場合、成果への影響はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり(理由→) <input type="checkbox"/> 影響なし(理由→)	各関係機関が持っている情報、できる支援が限られ、最大限の対応や支援ができなくなるおそれがある。
<b>効率性評価</b> ⑤ 現状の成果を落とさずにコスト(予算+事務従事時間)を削減する新たな方法はありますか?(広域連携や民間委託等の導入など) <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的な内容→) <input type="checkbox"/> ない(理由→)	相談システムを導入することにより、相談記録の管理や会議資料作成、引き継ぎ書の作成等の事務従事時間の削減につながる。

### (2) 30年度を振り返って(全体総括・反省点)

関係機関との連携強化のため、町内小中学校教員の庁内連絡会議への参加してもらった。要保護児童の対応件数が増加したのは、学校からの連絡が入りやすくなったことと、面前DVでの心理的虐待を計上するようになったため。
---

## 3 今後の方向性(31年度以降の計画と32年度予算への反映)(PLAN)

<b>(1) 今後の事業の方向性(複数選択可)</b> <input type="checkbox"/> 廃止・休止(理由→) <input type="checkbox"/> 目的の見直し(内容→) <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善(成果向上)内容→ <input type="checkbox"/> 効率性改善(コスト削減)内容→  <input type="checkbox"/> 事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	<b>(2) 平成31年度以降に取り組む内容と期待される効果</b> 平成31年4月から児童家庭相談システムを導入し、記録の管理が効果的で正確に行うことができ、適切な支援につながる。
---	--